蛙料理

久生十蘭

青空文庫

むぐらをわけて行くと、むやみに赤蛙がとびだす。ふとフランスで食べた蛙料理を思ひだした。

牛酪(バター)焼の蛙の脚(あし)をつまんで歯でしごくと、小鳥よりもやはらかでなんともいへぬ香気が口の中にひろがる。

「おい、蛙のソーテは乙だつたな」といふと、並んで歩いてゐた石田が、

「おれもそれを考へてゐたところだ。こいつを忘れてゐたのは醜態だよ。おい、やらう」

「やつてもいゝが、皮を剥ぐのはごめんだ」

「脚首ンとこをむしつて、ぴいつとひつぱがすんだ。手袋をぬぐより楽だ。おれがやる」

三十何匹おさへつけて帰つたが、間もなく石田がソーテにして持つてきた。

なかなかよろしい。が、チトめうだ。

「こんな長い脛の蛙がゐたかなア」

「やや、見あらはされたか。どうも、やりかねてねえ、しやうがないから、隣にたのんで兎を一匹つぶしてもらつたんだ。おかげで八十円がとこ損をした」と頭を掻いた。

青空文庫情報

底本：「定本　久生十蘭全集　6」国書刊行会
　　2010（平成22）年3月25日初版第1刷発行
底本の親本：「朝日新聞」朝日新聞大阪本社
　　1946（昭和21）年10月7日
初出：「朝日新聞」朝日新聞大阪本社
　　1946（昭和21）年10月7日
入力：かな　とよみ
校正：きゅうり
2020年3月28日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（https://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

蛙料理

久生十蘭

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/